



# Hamee株式会社

2024年4月期本決算 決算概要

- I. エグゼクティブサマリ
- II. 決算概要
- III. ビジネスハイライト
- IV. 中期経営計画

# I . エグゼクティブサマリ

01

コマースセグメント、プラットフォームセグメント、  
両セグメントともに健闘したことにより  
グループ全体で 前年同期比 25.5%の大幅増収、50.8%の大幅増益を達成

02

コマースセグメントはモバイルライフ事業の健闘、  
コスメティクス事業の大躍進を筆頭に各事業が増収となり、  
前年同期比 30.0%大幅増収、53.7%大幅増益を達成

03

プラットフォームセグメントはネクストエンジン事業のサービス価格の  
改定に伴うARPUの向上と他社との営業連携に付随する売上などにより  
前年同期比11.0%の大幅増収、27.5%の大幅増益を達成

※全て累計期間を対象

## II. 決算概要

## 24年4月期4Q 連結概況

- 両セグメントの健闘により前年比会計期間で38.1%、累計期間で25.5%と大幅増収
- 営業利益および親会社株主に帰属する当期純利益は会計期間にて前年比大幅上昇
- 各段階利益においても累計期間にて前年比大幅上昇

(百万円)	会計期間			
	2023/04 4Q実績	2024/04 4Q実績	増減額	前年比
連結業績概況				
売上高	3,496	<b>4,829</b>	1,332	38.1%
売上総利益	1,979	<b>2,852</b>	872	44.1%
営業利益	101	<b>555</b>	453	447.2%
親会社株主に帰属 する当期純利益	130	<b>428</b>	297	228.4%

累計期間			
2023/04 1Q~4Q実績	2024/04 1Q~4Q実績	増減額	前年比
14,038	<b>17,612</b>	3,573	25.5%
8,475	<b>10,866</b>	2,391	28.2%
1,271	<b>1,917</b>	646	50.8%
945	<b>1,121</b>	176	18.6%

## 24年4月期4Q セグメント別概況

- コマースセグメントの健闘により、**売上・利益**ともに累計において前年比**30%超える**
- **連結営業利益** は会計期間 **447.2%**、累計期間 **50.8%**と大きく上昇

(百万円)		会計期間			
		2023/04 4Q実績	2024/04 4Q実績	増減額	前年比
連結セグメント概況					
コマース	売上高	2,752	<b>3,934</b>	1,181	42.9%
	セグメント利益	27	<b>402</b>	374	1,361.8%
	利益率	1.0%	<b>10.2%</b>	9.2%	—
プラットフォーム	売上高	743	<b>895</b>	151	20.4%
	セグメント利益	315	<b>446</b>	131	41.7%
	利益率	42.4%	<b>49.9%</b>	7.5%	—
連結	売上高	3,496	<b>4,829</b>	1,332	38.1%
	セグメント利益	342	<b>848</b>	505	147.6%
	調整額※1	△241	<b>△293</b>	△ 52	—
	営業利益	101	<b>555</b>	453	447.2%
	利益率	2.9%	<b>11.5%</b>	8.6%	—

累計期間			
2023/04 1Q~4Q実績	2024/04 1Q~4Q実績	増減額	前年比
10,655	<b>13,855</b>	3,200	30.0%
696	<b>1,069</b>	373	53.7%
6.5%	<b>7.7%</b>	1.2%	—
3,383	<b>3,756</b>	373	11.0%
1,509	<b>1,925</b>	415	27.5%
44.6%	<b>51.3%</b>	6.6%	—
14,038	<b>17,612</b>	3,573	25.5%
2,205	<b>2,994</b>	788	35.8%
△934	<b>△1,077</b>	△142	—
1,271	<b>1,917</b>	646	50.8%
9.1%	<b>10.9%</b>	1.8 %	—

※1 調整額: 全社的な本部費用を「調整額」として記載しております。

## 24年4月期4Q コマースセグメント概況(売上高)

- 全事業において会計、累計ともに **前年比増収** を達成
- **モバイルライフ事業** は期初計画に未達も、**累計期間 3.2%**増収となり健闘
- **ゲーミングアクセサリ事業** および **コスメティクス事業** が大幅に増収  
中核事業へのステップとなり、単一事業依存からの脱却、事業ポートフォリオ形成が進む

(百万円)	会計期間				累計期間			
	2023/04 4Q実績	2024/04 4Q実績	増減額	前年比	2023/04 1Q~4Q実績	2024/04 1Q~4Q実績	増減額	前年比
コマースセグメント								
<b>売上高</b>	2,752	<b>3,934</b>	1,180	42.9%	10,655	<b>13,855</b>	3,200	30.0%
モバイルライフ事業	1,838	<b>1,861</b>	23	1.3%	7,157	<b>7,387</b>	230	3.2%
ゲーミングアクセサリ事業	190	<b>440</b>	250	131.6%	769	<b>1,115</b>	346	45.0%
コスメティクス事業	151	<b>799</b>	647	428.2%	294	<b>2,219</b>	1,924	652.3%
新規事業投資	38	<b>72</b>	33	85.2%	101	<b>270</b>	169	166.7%
グローバル事業	534	<b>760</b>	225	42.3%	2,332	<b>2,863</b>	530	22.7%



## 24年4月期4Q コマースセグメント概況(営業利益)

- **コスメティクス事業**は会計期間において、**黒字化を実現**。累計期間にて採算改善が顕在化
- **モバイルライフ事業**は周辺アクセサリーを含む売れ筋商材に絞った商品ミックスの変化やコスト削減に努めた結果、利益が改善し、会計期間では**前年比97.1%**の増益を達成

(百万円)	会計期間				累計期間			
	2023/04 4Q実績	2024/04 4Q実績	増減額	前年比	2023/04 1Q~4Q実績	2024/04 1Q~4Q実績	増減額	前年比
コマースセグメント								
<b>営業利益</b>	27	<b>402</b>	374	1,361.8%	696	<b>1,069</b>	373	53.7%
モバイルライフ事業	174	<b>343</b>	169	97.1%	1,223	<b>1,399</b>	176	14.4%
ゲーミングアクセサリー事業	△7	<b>28</b>	35	—	2	<b>16</b>	14	700.5%
コスメティクス事業	△104	<b>54</b>	158	—	△489	<b>△232</b>	257	—
新規事業投資	△96	<b>△55</b>	41	—	△258	<b>△230</b>	28	—
機能部署	△35	<b>△72</b>	△36	—	△105	<b>△310</b>	△204	—
グローバル事業	97	<b>103</b>	6	6.2%	324	<b>426</b>	101	31.2%
<b>営業利益率</b>	1.0%	<b>10.2%</b>	9.2%	—	6.5%	<b>7.7%</b>	1.2%	—

## 24年4月期4Q プラットフォームセグメント概況

- サービス価格の改定に伴うARPUの向上と他社と営業連携に付随するインセンティブ売上などにより、**ネクストエンジン事業は大幅な増収・増益**を達成
- **コンサルティング事業**は体制整備に伴い減収となるも、採算管理が浸透し**営業利益は期初計画を上回る**

(百万円)	会計期間				累計期間			
	2023/04 4Q実績	2024/04 4Q実績	増減額	前年比	2023/04 1Q~4Q実績	2024/04 1Q~4Q実績	増減額	前年比
プラットフォームセグメント								
売上高	743	<b>895</b>	151	20.4 %	3,383	<b>3,756</b>	373	11.0 %
ネクストエンジン事業	603	<b>747</b>	143	23.8 %	2,400	<b>2,820</b>	419	17.5 %
コンサルティング事業	100	<b>98</b>	△1	△1.7%	472	<b>415</b>	△57	△12.2%
ロカルコ事業	39	<b>49</b>	9	24.7 %	509	<b>520</b>	11	2.2 %
営業利益	315	<b>446</b>	131	41.7 %	1,509	<b>1,925</b>	415	27.5 %
営業利益率	42.4%	<b>49.9%</b>	7.5%	—	44.6%	<b>51.3%</b>	6.6%	—

## 24年4月期4Q 連結概況 一売上高増減分析

### <コマース>

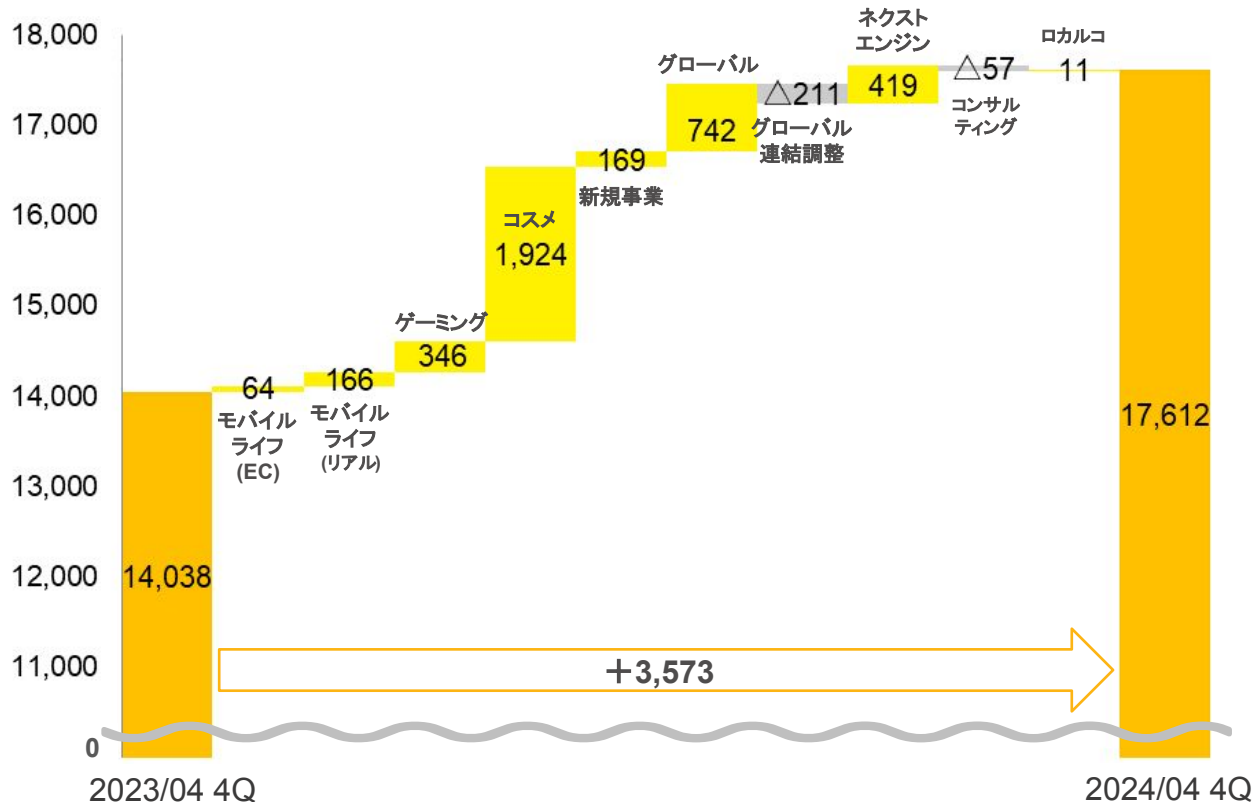
- モバイルライフ: 新型iPhoneと売れ筋機種向けに新商品展開を加速させ増収。
- ゲーミングアクセサリ: ホワイトカラー、パステルカラーのモニターや周辺機器などの新商品投入にて売上伸長。
- コスメティクス: ブランドの認知度の高まりとともに新商品を積極投入、EC・卸ともに大幅増収。
- グローバル: 米国での販売が引き続き好調。

### <プラットフォーム>

- 価格改定、他社連携施策で大幅な増収を達成。

### 売上高(累計期間)

(百万円)



## 24年4月期4Q 連結概況 一営業利益増減分析

### <コマース>

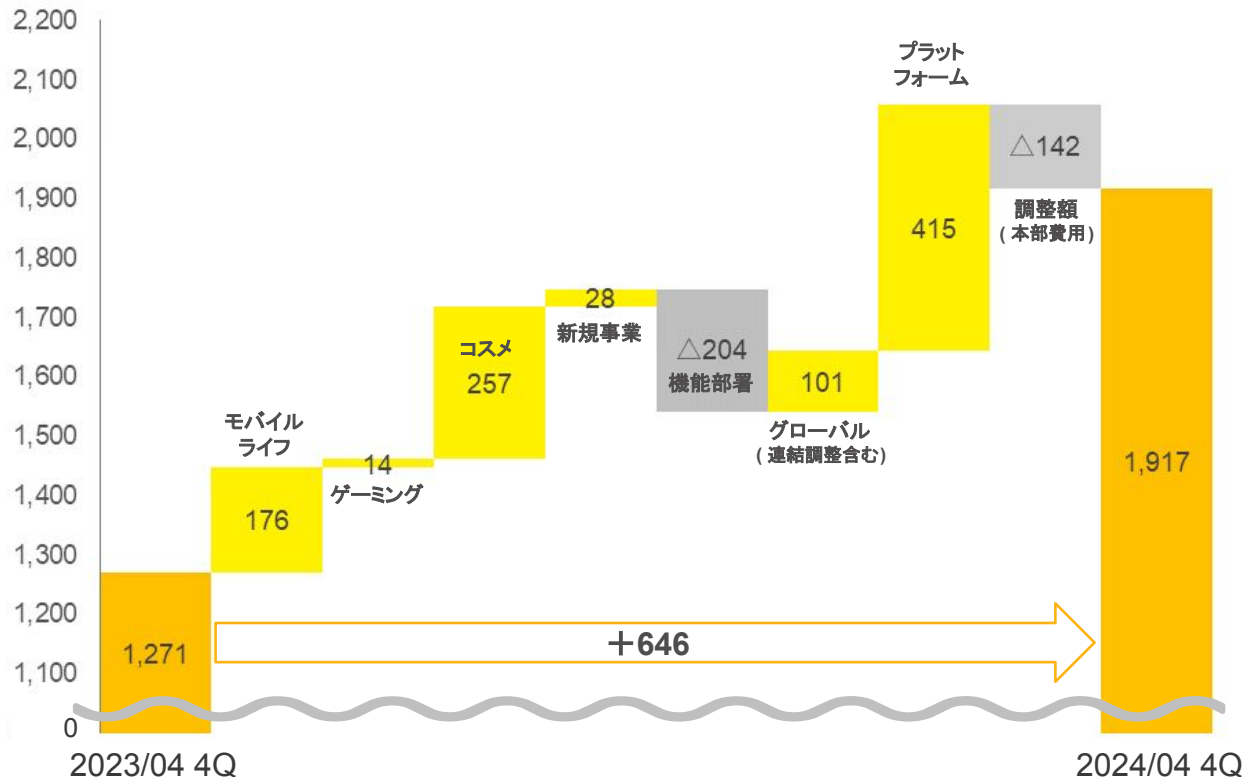
- モバイルライフ: 商品ミックスの変化およびコスト管理の徹底により増益。
- コスメティクス: 大幅な増収効果によって採算改善が進む。販促効果を見極めた広告投資へのシフトや原価低減施策を進め、通期黒字転換を狙う。
- 配賦基準の見直しで機能部署の費用増。
- グローバル: 米国での好調な販売を背景に増益を達成。

### <プラットフォーム>

- 精緻なコスト管理と他社連携という特殊要因も重なり増収幅を超える大幅な増益。

### 営業利益(累計期間)

(百万円)



## 通期業績予想(修正後) と実績との差異

- 売上高は、モバイルライフ事業の健闘、コスメティクス事業・グローバル事業・ネクストエンジン事業の躍進により増収を達成。
- 増収効果ならびにコスト管理の徹底により各段階利益は修正計画を上回って着地。

(百万円) 連結セグメント	2024/4期 累計期間			
	修正予想	2024/04 1Q-4Q実績	乖離額	達成率
売上高	17,292	<b>17,612</b>	320	101.9%
営業利益	1,868	<b>1,917</b>	49	102.6%
経常利益	1,942	<b>2,018</b>	76	104.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,053	<b>1,121</b>	68	106.5%

## Ⅲ. ビジネスハイライト

プラットフォーム



**NEXT ENGINE**

## ハイライト (会計期間)

## プラットフォーム

P  
F

売上高(4Q)

**895**百万円

(前年比 20.4%増)

営業利益率(4Q)

**49.9%**

(前年比 7.5%増)

ネク  
スト  
エ  
ン  
ジ  
ン  
事  
業

総契約社数(4Q)

**6,256**社

(前年比 484社増)

GMV(4Q)※1

**2,795**億円

(前年比 1.3%増)

ARPU(4Q)※2

**39,983**円

(前年比 14.3%増)

月次解約率(4Q)※3

**0.84%**

(前年比 0.16%減)

※1 GMV・・・Gross Merchandise Valueの略でネクストエンジンを通じて行われる EC取引の総額として記載しております。  
当第2四半期よりキャンセル処理分を GMVから除外した値となっております。

※2 ARPU・・・Average Revenue Per Userの略でネクストエンジン利用社 1社当たりの月次売上上の平均として記載しております。

※3 月次解約率・・・四半期期間における解約数の平均から四半期末時点の総契約社数を除算した数値を記載しております。



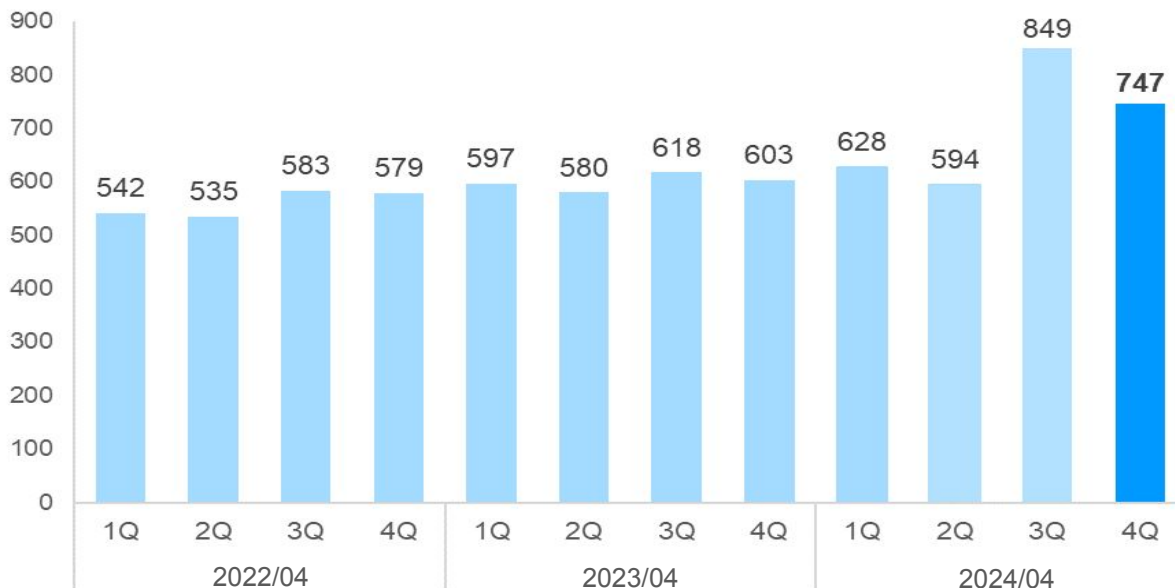
## ネクストエンジン事業 —24年4月期4Q 売上高

- サービス価格の改定に伴うARPUの向上と、株式会社メルカリの運営する「メルカリShops」とネクストエンジンのシステム連携及び営業連携に付随するインセンティブ売上の効果もあり、前年同期比 23.8%増の二桁成長となる。

### 売上高(会計期間)

### プラットフォーム

(百万円)

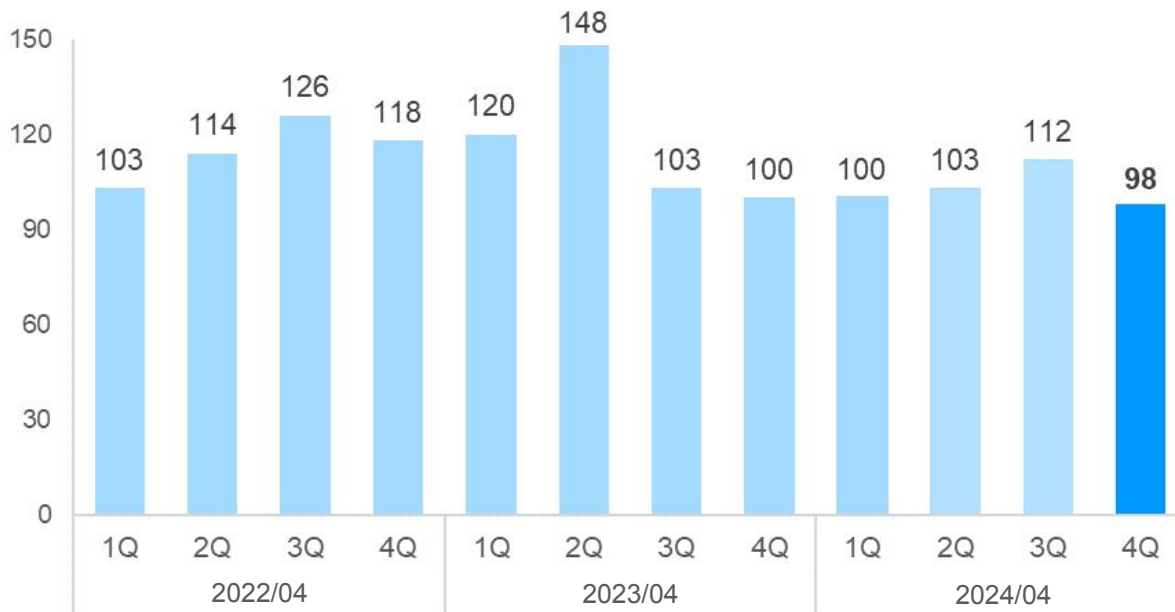


## コンサルティング事業 —24年4月期4Q 売上高

- 経営課題に対処するため、今期は売上高の増加に主眼を置くのではなく、リソース確保と基盤整備を優先課題として取り組む。2024年1月より新規契約に向けた営業活動を再開するも、クライアントの事業年度末において解約する事例が散見され、前年同期比 1.7%の減収。
- 採算性重視により、利益率は好調を維持しており、営業利益については期初の計画を上回って推移。

### 売上高(会計期間)

(百万円)

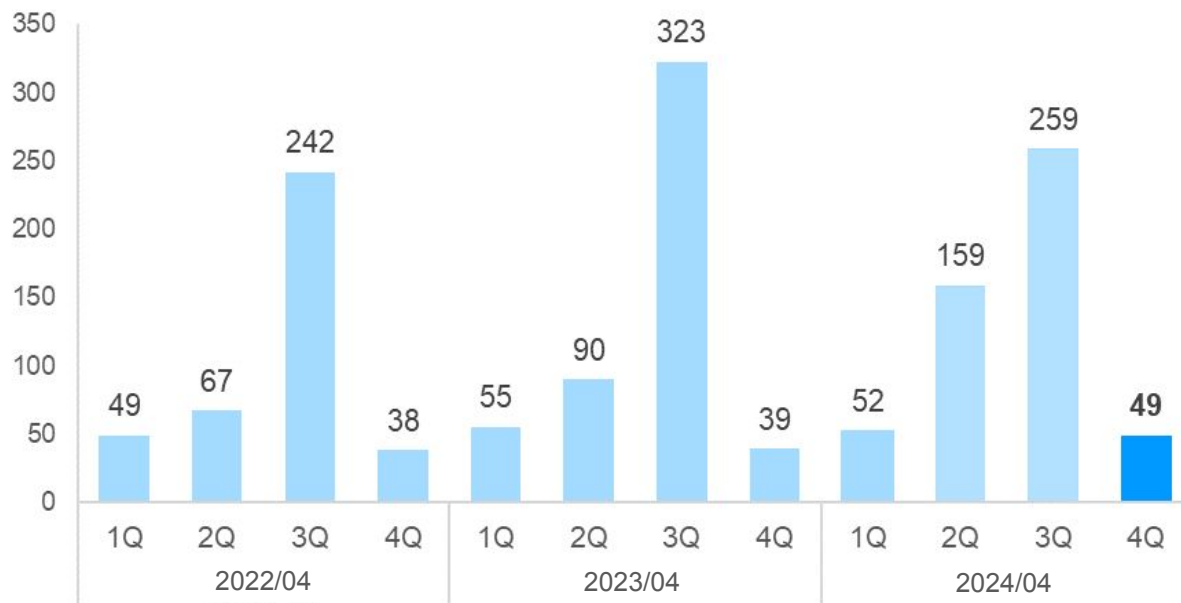


## ロカルコ事業 —24年4月期4Q 売上高

- 納税期限である12月に取扱いが最も大きくなるが、10月の制度変更に伴う駆け込み需要の反動減と、人気返礼品事業者の撤退による寄付額減少等の要因により3Q売上高は前年より減少。
- 既存契約自治体に対する付加価値向上施策の提供と、新規契約自治体の貢献により、4Qについては前年同期比24.7%の増収を達成。

### 売上高(会計期間)

(百万円)

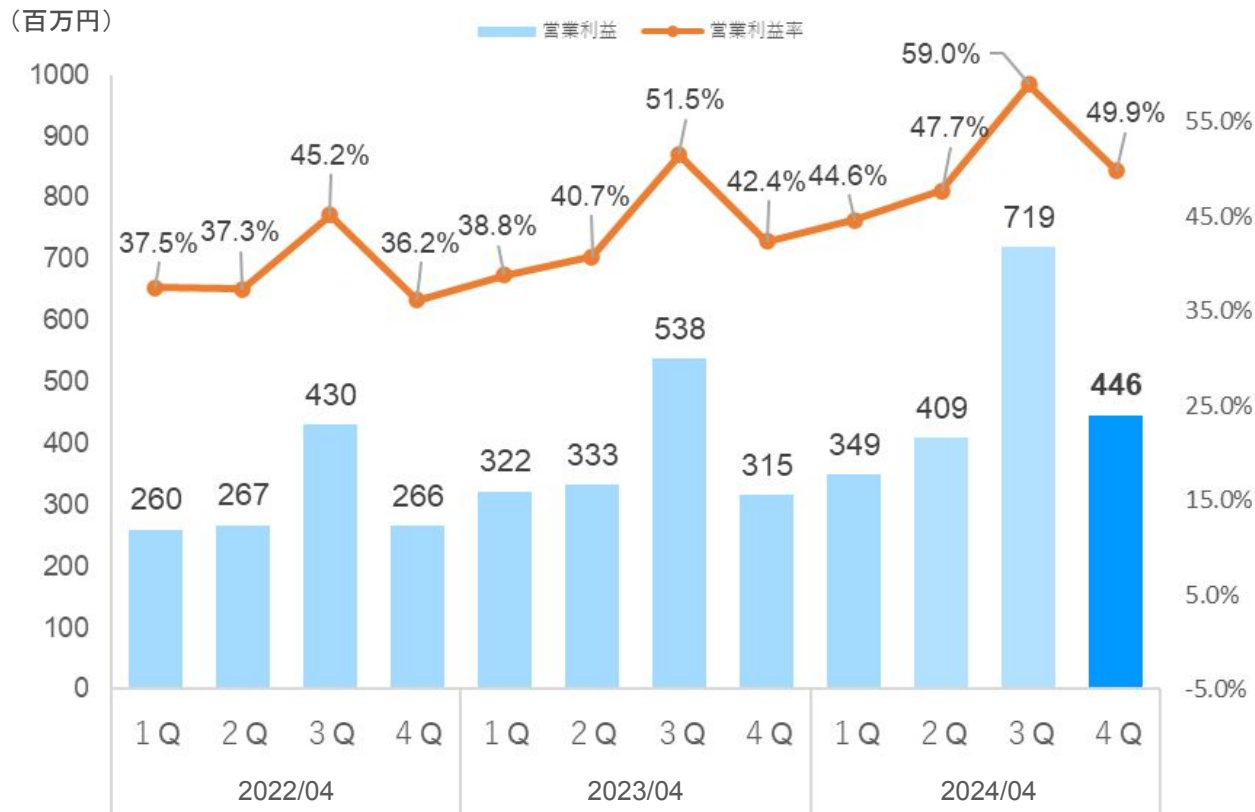


## 24年4月期4Q 営業利益

- ネクストエンジン事業の限界利益率の高さに加え、営業連携に付随するインセンティブ売上という特殊要因も手伝って、営業利益は前年同期比 41.7%増と大幅に伸長。
- コンサルティング事業の採算改善も増益に寄与。

### 営業利益(会計期間)

### プラットフォーム



## ネクストエンジン事業 —総契約社数推移

- 基本利用料を月額 10,000円から3,000円に引き下げたことでEC販売における流通額が小規模な事業者への間口が広がり、コロナ禍の反動により鈍化した前期に比べて契約獲得ペースは改善。四半期平均で100社を超える純増数を維持。
- 4Qの契約純増数は **106社**で着地し今期累計契約純増数は484社となる。

### 総契約社数

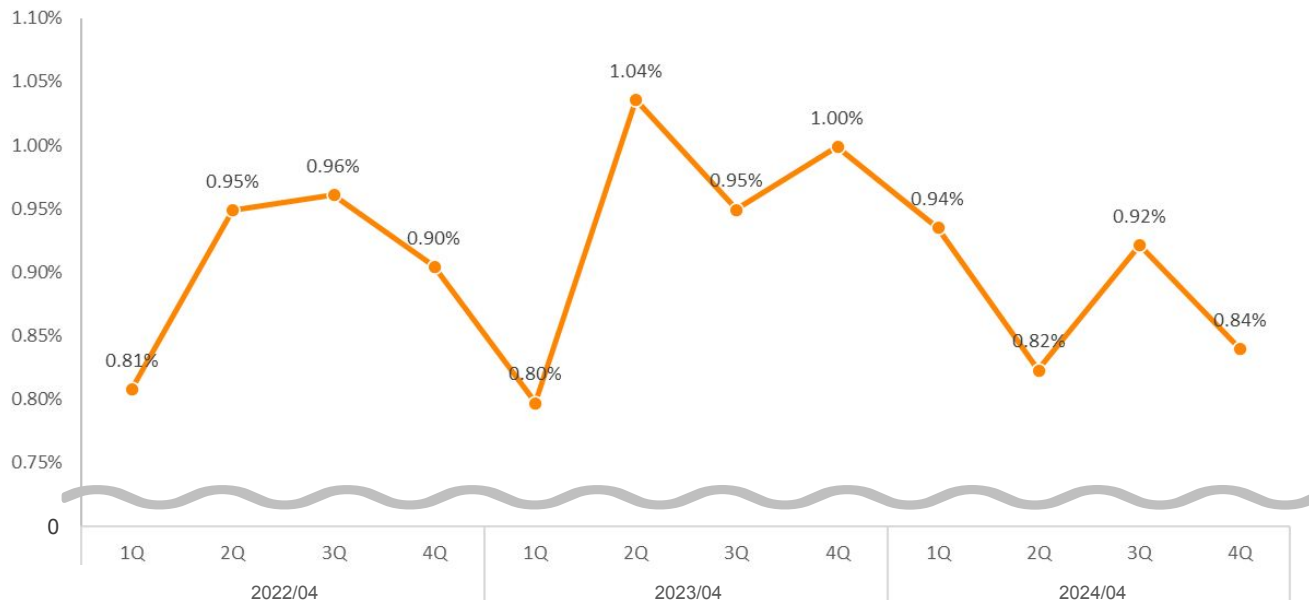


## ネクストエンジン事業 —解約率推移

- ECから撤退する事業者は一定数認められるものの、年平均月次解約率は1.00%以下を維持し引き続き低位で推移。

### 解約率

2022/04 年平均月次解約率※ <b><u>0.91%</u></b>	2023/04 年平均月次解約率※ <b><u>0.95%</u></b>	2024/04 年平均月次解約率※ <b><u>0.88%</u></b>
---	---	---

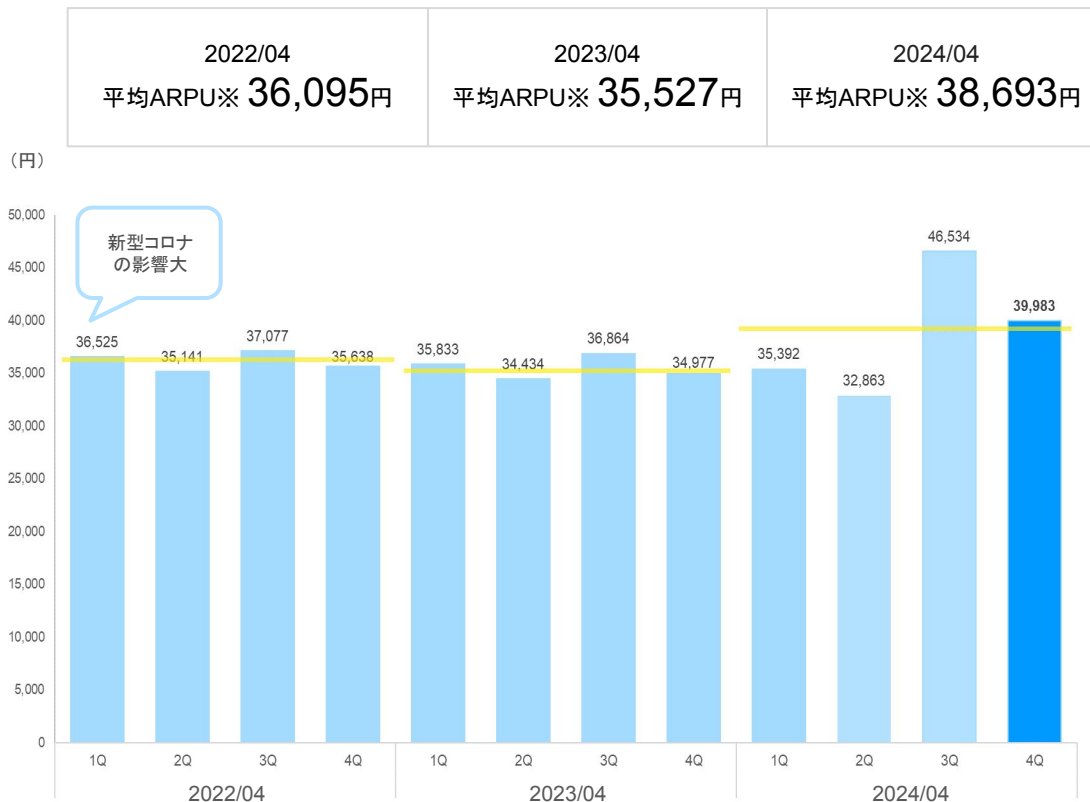


※ 年平均月次解約率…各四半期期間における解約数の平均から四半期末時点の契約社数を除算した数値を単純平均しております。

## ネクストエンジン事業 —ARPU推移

- サービス価格の改定と、各 EC モールの年度末セールに付随する顧客 EC 事業者の受注処理件数増加、株式会社メルカリの運営する「メルカリ Shops」とネクストエンジンのシステム連携及び営業連携の効果もあり売上が増加した結果、3Qに引き続き4Qも対前年同期比で ARPU が向上。

### ARPU



※ 年平均ARPU・・・各四半期期間において算出した ARPUを単純平均しております。

### Ⅲ. ビジネスハイライト

コマース

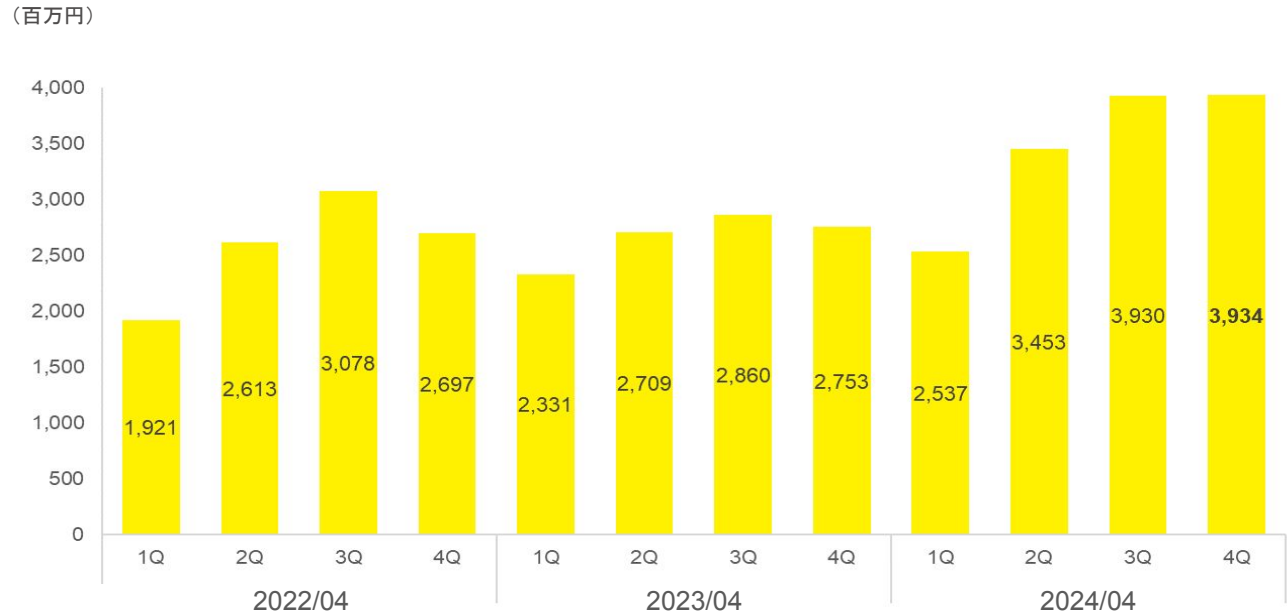




## 24年4月期4Q 一売上高四半期推移

- 新生活商戦および積極的な新商品展開を背景にしたモバイルライフ事業の健闘並びにコスメティクス事業の大躍進により前年比で売上は伸長。
- 単一事業依存からの脱却、事業ポートフォリオの形成も進み、会計期間で前年比 42.9%、累計期間で同 30.0%の売上成長。

### 売上高(会計期間)



## iFace 商品展開

- iFaceの定番商品である Reflectionシリーズ、First Classシリーズに加え、ケース以外の周辺アクセサリーのリリースも強化し、ブランド認知度・販売数量も向上。
- 人気クリエイターや各種 IPとのコラボ、および自社商品のカプセルトイの展開などの施策を通して、継続的にブランドマーケティングに注力。
- GalaxyやPixel等、iPhone以外の対応も強化。iPhone依存を緩和。

人気商品

・Reflection



・First Class



展開商品

・Airpods ケース



・Google Pixel 8a 対応ケース



## モバイルライフ事業 新商品リリース

- 要望が強かった Reflection 手帳型クリアケース等、ユーザーの声を反映させた商品をリリース。
- iPhoneのMagsafeの機能を活用した、「MagSynq」シリーズ等、ケース以外の周辺アクセサリ開発も強化。
- 海外拠点がある韓国、米国のトレンドを活かした商品開発にも注力し、ビーズストラップ等の商品をリリース。
- 多機能充電タップ「humor」のクリアカラー展開等、トレンドと既存リソースを活かした商品開発を促進。

新商品

・Reflection 手帳型クリアケース

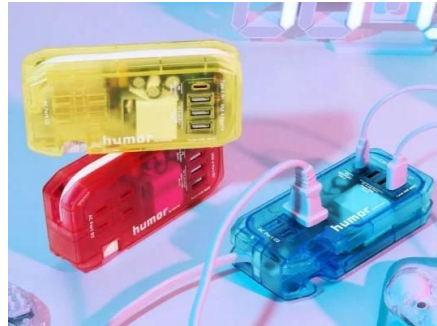


・「MagSynq」スマホリング



商品企画・開発

・多機能充電タップ「humor」



・ビーズストラップ「sorureda!」

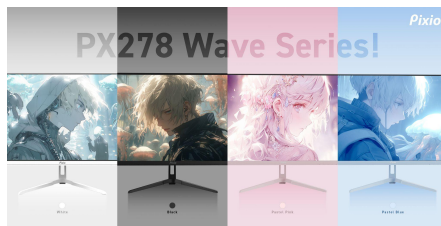


## ゲーミング アクセサリ事業

- 他社製品との差別化のため、ホワイトカラーやパステルカラーの高性能新型モニターおよびオリジナルモニターアーム等の周辺アクセサリを展開するなど、商品ラインナップを展開中。
- ブランド認知向上のため、人気ゲーム配信者とのコラボやeスポーツの大会・イベントに協賛するなどの施策を実施。

### 商品開発

#### ・PX278 Wave Series



#### ・周辺アクセサリ

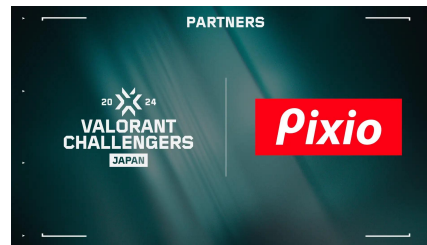


### サービス

#### ・人気ゲーム配信者とのコラボ



#### ・eスポーツ大会やイベントへ協賛



## コスメティクス事業

- TV番組やインフルエンサーによる紹介により認知が各段と向上。1年を通じて売上が飛躍的に伸び、事業ポートフォリオの形成を実現した結果、4Q会計期間において、黒字化を実現。
- スキンケアカテゴリへの注力と、ドラッグストアを含む卸販売先の導入店舗数が5,000店舗以上となり、売上も7.5倍に増加。
- 各種ECモールランキングに上位入賞が定着。

### 展開商品

#### ・ベースメイク商品



#### ・スキンケア商品



### 商品開発

#### ・グロースティック



#### ・UVケアアイテム



## コスメティクス事業

- ブランド累計118冠のベストコスメアワードを受賞。
- さるなるブランド拡大を目指すため、商品開発ならびに販売先の拡大に注力。モバイルライフ事業に次ぐ収益の柱を目指す。
- コストを抑えるべく、広告宣伝費のコントロールや物流アウトソーシング費用の見直しなどを実施中。

### 主力商品

#### ・ベースメイク商品



#### ・スキンケア商品



### イベント

#### ・ディスプレイ会場



#### ・展示品



## 新規事業投資

- さらなるブランド価値向上を目的に、環境課題解決に取り組むべく、プラスチック製品の不良品や余剰在庫から新たなプロダクトをつくるリサイクルサービス「Parallel Plastics」を展開。
- イラストや写真を使って商品を自由にカスタマイズできるサービス「CustoMee」を開発・リリース。
- 見守り機能が付いた子ども向けファーストスマホ「Hamic」を展開中。

リサイクルサービス

・Parallel Plastics



・100%リサイクルトレイ



その他新規事業

・CustoMee



・Hamic



## グローバル事業

- 2023年1月にHamee USで販売が好調なオタマトーンの海外販売事業を事業譲受。
- オタマトーンや従来からのスクイーズ(低反発玩具)のキャラクターIPコラボ商品等により米国大手量販店での取引を拡大中。
- 販売地域の拡大、製品の安定供給によるトップラインの上昇を実現。
- 今後は製造・仕入供給ラインの再構築による原価率の低減並びに販売地域の拡大を狙う。

・オタマトーンユニコーン



・オタマトーンジャパン



・オタマトーンスタンド



・オタマトーンメロディー





## IV. 中期経営計画

## 中期経営計画の達成に向けて

- 当社グループを取り巻く経済環境や直近の経営状態及び各種方針を踏まえ  
2023年6月14日公表の中期経営計画の 2025年4月期～ 2026年4月期の計画を新たに見直しいたしました。
- さらなるブランド価値向上を図るため、Hameeの経営理念をアップデートいたしました。  
モノづくりだけでなく、脱炭素への取り組みにも挑戦してまいります。  
人類を彩るブランド創造企業として事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献いたします。
- Purpose/目的「クリエイティブ魂に火をつける。」のもと、主要2事業の継続的進化・成長を実現すると同時に、  
周辺分野でイノベティブな新規事業を創出してまいります。

### Mission Update



## 中期経営計画(25/04期～26/04期)連結概要

(百万円)		実績	中期経営計画			
			2024/04	2025/04	前期比	2026/04
連結セグメント						
コマース	売上高	13,855	15,750	13.7%	19,399	23.2%
	セグメント利益	1,365	1,976	44.8%	2,601	31.6%
	利益率	9.9%	12.6%	—	13.4%	—
プラットフォーム	売上高	3,756	3,995	6.4%	4,651	16.4%
	セグメント利益	1,925	1,997	3.8%	2,391	19.7%
	利益率	51.3%	50.0%	—	51.4%	—
連結	売上高	17,612	19,745	12.1%	24,050	21.8%
	セグメント利益	3,290	3,974	20.8%	4,992	25.6%
	調整額※	△1,373	△1,890	37.6%	△1,960	3.7%
	営業利益	1,917	2,084	8.7%	3,031	45.4%
	利益率	10.9%	10.6%	—	12.6%	—

※ 調整額: 全社的な本部費用を「調整額」として記載しております。なお、各事業セグメントの業績をより適切に評価するため、一般管理費のうち本社管理費等を調整額に含めるよう配分方法を変更しております。

## 中期経営計画(25/04期～26/04期)コマース概要

(百万円)	実績	中期経営計画			
		2024/04	2025/04	前期比	2026/04
コマースセグメント					
売上高	13,855	<b>15,750</b>	13.7%	<b>19,399</b>	23.2%
モバイルライフ事業	7,387	<b>7,927</b>	7.3%	<b>8,455</b>	6.7%
ゲーミングアクセサリ事業	1,115	<b>1,195</b>	7.2%	<b>2,300</b>	92.4%
コスメティクス事業	2,219	<b>2,963</b>	33.5%	<b>4,274</b>	44.2%
その他	270	<b>148</b>	△ 45.1%	<b>200</b>	34.6%
グローバル事業	2,863	<b>3,516</b>	22.8%	<b>4,170</b>	18.6%
セグメント利益	1,365	<b>1,976</b>	44.8%	<b>2,601</b>	31.6%

## 中期経営計画(25/04期～26/04期)プラットフォーム概要

(百万円)	実績	中期経営計画			
	2024/04	2025/04	前期比	2026/04	前期比
プラットフォームセグメント					
売上高	3,756	<b>3,995</b>	6.4%	<b>4,651</b>	16.4%
ネクストエンジン事業	2,820	<b>2,872</b>	1.9%	<b>3,060</b>	6.5%
ロカルコ事業	520	<b>633</b>	21.6%	<b>619</b>	△ 2.2%
コンサルティング事業	415	<b>378</b>	△ 8.8%	<b>498</b>	31.7%
エンサーモール事業	-	<b>110</b>	-	<b>473</b>	326.8%
セグメント利益	1,925	<b>1,997</b>	3.8%	<b>2,391</b>	19.7%



本資料ならびにIR関係のお問い合わせにつきましては、  
下記までお願いいたします。

Hamee株式会社 経営企画部  
TEL: 0465-25-0260  
ホームページ: <https://hamee.co.jp>